

低濃度PCB廃棄物に係る届出の記入事項の変更について

広島県

《現行》

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					処分予定年月	量		濃度区分	保管の状況				処分業者との調整状況	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等		台数又は容器の数	総重量 (1台当たり重量×台数)		容器の性状	囲い等の有無	分別・混在の別	漏れ等のおそれ		
13-002	変圧器(トランス)	200KVA	三菱電機(株)	RA-T	S58.8	3相		1台		低濃度	なし	囲い有、 掲示有	分別	なし		

選択肢が増えていきます。これまでの届出で「その他」の選択や未記入であった場合、記入事項の確認を行ってください。

可能な範囲で記入してください(※)。

「高濃度PCBの可能性がない」かつ、「低濃度PCBもしくは低濃度PCBの可能性はある」廃棄物については「低濃度」の区分となります。誤りがないか確認してください。

容器の容量や寸法を記入してください。

「低濃度」の区分で、未測定の場合は「濃度不明(測定の予定があれば測定予定年月も)」と、未測定のまま低濃度とみなして処分する場合は「みなし低濃度」と記入してください。

《変更後》

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					処分予定年月	量		濃度区分	保管の状況				処分業者との調整状況	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等		台数又は容器の数	総重量 (1台当たり重量×台数)		容器の性状	囲い等の有無	分別・混在の別	漏れ等のおそれ		
13-002	①変圧器(トランス)	200KVA	⑥三菱電機(株)	RA-T	S58.8	3相 1602	R7.3	1台	800kg	低濃度	なし	囲い有、 掲示有	分別	なし	契約済み	20mg/kg、 (分析機関A社)

銘板に記載がある場合油量を記入してください。

片方ではなく、極力両方記入してください。

可能な範囲で記入してください(※)。

測定済みの場合、測定値を記入してください。分析機関は可能な範囲で記入してください。

※ 処分期限が迫っているため、処分予定が未定の場合は、早急に処分に向けた調整を行ってください。

項目	変更内容
廃棄物の種類	種類の選択肢として電圧調整器、開閉器、遮断機、中性点抵抗器が追加されました。選択肢に無い廃棄物については従前どおり「その他」を選択してください。
廃棄物の型式等	銘板に油量の記載がある場合は、「表示記号等」欄に単位を付けて記入してください(例: 160ℓ)。
量	「台数または容器の数」、「総重量」について、片方のみの記入が多く見受けられました。極力両方記入してください。
処分予定年月、処分業者との調整状況	処分予定年月を可能な範囲で記入してください。 低濃度PCB廃棄物を無害化处理業者等に委託して処理する場合は、委託契約の締結状況等(「契約済み」、「未定」、「調整中」等)を可能な範囲で記入してください。
濃度区分	低濃度PCB廃棄物に該当する可能性があってPCB濃度が未測定の場合、濃度区分は「低濃度」を選択してください。 ※ 濃度の測定を予定している場合は参考事項欄に予定年月を記入してください。 ※ 濃度の測定をせず、低濃度PCB廃棄物とみなして処分する場合は参考事項欄に「みなし低濃度」と記入してください。 ※ 濃度区分を「不明」とするのは、高濃度PCB廃棄物であることを否定できないもので、濃度不明なものです。
保管の状況	容器の容量や寸法を「容器の性状」欄に容器の種類に続けて記入してください(例:「ドラム缶(200ℓ)」、「250×300×400mm」)。
参考事項	PCB濃度を測定済みの場合は、測定値を記入してください。 ※ 測定方法に合う単位を記入してください。廃油や各種汚染物のPCB濃度を測定した場合は「mg/kg」、拭き取り試験で測定した場合は「μg/100cm ² 」、部材採取試験で測定した場合は「mg/kg(部材拭取)」、廃酸・廃アルカリに含まれるPCB濃度を測定した場合は「mg/ℓ」として下さい。 測定した分析機関を可能な範囲で記入してください。